

執筆者紹介（掲載順）

小馬	岡島	鳥越	田上	蔡錦	深沢	前田	岩畑	三星	野口	カルデコン・デラ・バルカ・ピクトル	青木	バターフィールド・ジェフリー	王	于	太田	孫	山	郷	大	杉
馬	千	輝	上	錦	沢	田	畑	星	口	デラ・バルカ・ピクトル	木	フィールド・ジェフリー	子	于	田	安	本	健	竹	山
徹	幸	昭	繁	堂	徹	彦	弘	雄	梨	萌	成	飛	正	飛	正	石	郎	治	和	崇
本学人間科学部教授	本学外国語学部名誉教授	本学外国語学部教授	本学経済学部教授	台湾師範大学教授	本学外国語学部教授	本学外国語学部教授	本学外国語学部教授	本学人間科学部教授	本学大学院人間科学研究科博士後期課程3年	本学外国語学部准教授	本学外国語学部非常勤講師	本学外国語学部非常勤講師	本学外国語学研究科中国言語文化専攻	北京師範大学文学院博士後	本学外国語学部教授	（会長・HP担当）	（学生会）	（研究講演会）	（会 計）	（『人文研究』担当）

編集後記

年度替わりには、ほぼ毎年、誰かを送り出す。私は送別に遭遇するたびに感傷的な気分になる。もちろん惜別の物悲しさもあるが、つい人生というものを考えてしまう。

いつか、私も送り出されるときがくる。これは当研究所からだけでなく、やがてはこの世からも送り出されるときが来るのだ。そしてその時は容赦なく近づいている。

送別は私にそのことを思い出させる。

さて、社会心理学にはテラ・マネジメント・オリーというものがある。この理論によると、人はその存在感を社会的に残すことで、いつまでも存在しえる。

私たち研究者に取っては、研究論文が存在そのものだ。研究が永遠に残れば、私たちが永遠なのである。本号も誰かの存在感を残せるものになれば幸いである。（T・S）

人文研究 第186集

二〇一五年九月二二日印刷
二〇一五年九月二五日発行
頒価一〇〇〇円

〒三三八六会
横浜市神奈川区六角橋三二七
編集兼 神奈川大学人文学会
発行人 代表者 大西 勝也

印刷 株式会社 精興社
〒一〇〇〇番 東京都千代田区神田錦町三九
電話 〇三三二九三三〇二二
FAX 〇三三二八〇八四一六